



2023/6/12  
Power Platform  
Onboarding Center Kick Off

日本マイクロソフト株式会社

クラウド&ソリューション事業本部  
増田 雄一





Power Platform Onboarding Center に  
ご参加頂きありがとうございます！

# アジェンダ

- Power Platform Onboarding Center 概要
- 学習カリキュラムの紹介
- トレーニング受講上の注意
- コース内のコミュニケーション方法のご案内
- Q&A



# Power Platform Onboarding Center



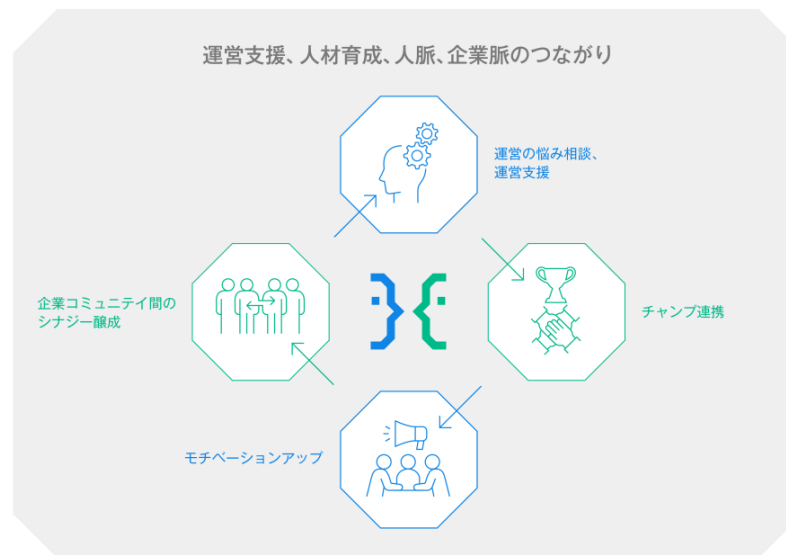
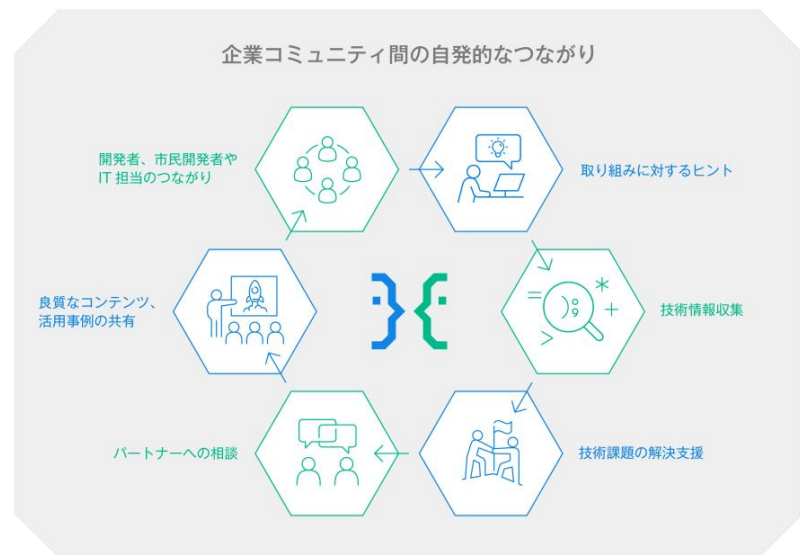
Power Platform Onboarding Center は、これから市民開発者を目指すユーザー様の立ち上がりを支援する、1か月間のオンライン上で受講ができる無償の学習コースです。コース終了後には自走できる状態を目標にトレーニングを提供致します。

受講対象者	Power Platform 初級者 (Power Platform をはじめて学ぶ・簡単なアプリ、レポートしか作成をしたことがない方)
期間	6/12～7/7
コンテンツ	講師付きハンズオントレーニング、自主学習コンテンツ、実践課題、フォローアップセッション
講師	日本マイクロソフト株式会社 一般社団法人プロトレ
運営サポート	株式会社クリエイティブバンク

# 【参考情報】

## MICUG (マイカグ) について

MICUGは、**Microsoft Cloud** を話題に相互に交流する事を目的として構成された、ベンダ企業、ユーザ企業、パートナー企業のオープンで自由なコミュニケーション、情報共有、企業間連携を目的とした**エンタープライズコミュニティ**です。Microsoft Cloudを利用する中でより高度な活用手法、それぞれの企業が持つ経験やノウハウを共有し、開発者、市民開発者、IT Pro、インフラエンジニア、データサイエンティスト、CCoEなどのクラウド導入管理・展開計画者のコミュニケーションを支えることを大きな目的としています。



### MICUGについて

Upcoming Events

[資格、試験、スキル強化分科会](#)

6 upcoming events

[機械学習 Deep Learning 分科会](#)

1 upcoming event

[クラウドネイティブ/内製開発分科会](#)

No upcoming events

[PowerPlatform分科会](#)

2 upcoming events

[Microsoft for Startup 分科会](#)

No upcoming events

[Microsoft Cloud Masters 分科会](#)

4 upcoming events

[Azure SRE/インフラ分科会](#)

1 upcoming event

[Azure IoT分科会](#)

No upcoming events

[\(オーガナイザー募集中\)クラウドセキュリティ分科会](#)

No upcoming events

[\(オーガナイザー募集中\)Microsoft 365 管理分科会](#)

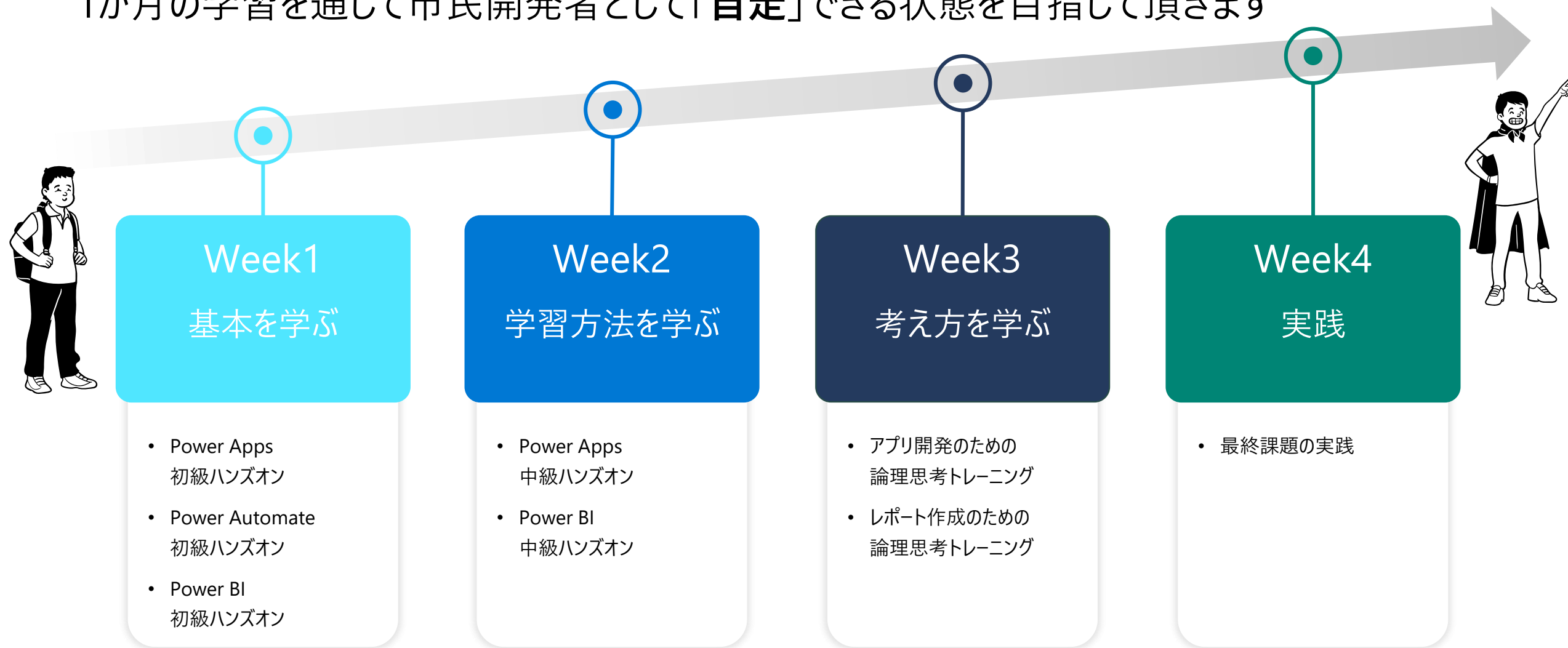
No upcoming events

[\(オーガナイザー募集中\)Cloud Center of Excellence \(CCoE\)分科会](#)

No upcoming events

# Onboarding Center の狙い

1か月の学習を通して市民開発者として「**自走**」できる状態を目指して頂きます



皆様の自発的な学習を歓迎いたします！

# 提供コース

Week1は共通の内容

Week2以降は、お申込み頂いたコース内容をご受講いただきます



アプリ開発コース

Power Apps・Power Automateを  
中心に学習するコース



レポート作成コース

Power BIを  
中心に学習するコース

# スケジュール

両コース共通

アプリ開発  
コース

レポート作成  
コース

6 June 2023

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12 キックオフ	13 Power Apps 初級	14	15 Power Automate 初級	16	17
18	19 Power BI 初級	20	21 Power Apps 中級	22	23 Power BI 中級	24
25	26 アプリ開発 論理思考	27 レポート作 成論理思考	最終課題			

7 July 2023

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
25	26	27	28	29 最終課題	30	1
2	3	4	5 フォローアップ セッション	6 最終課題	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



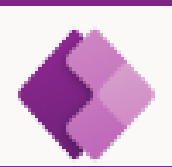
# スケジュール詳細

日付	時間	コンテンツ	コース	概要	実施形式
6月12日 (月)	13:00~13:45	コースキックオフ	両コース共通	本コース開講にあたっての各種ご案内を説明	Teams会議
6月13日 (火)	13:00~16:00	Power Apps 初級ハンズオン	両コース共通	SharePointリストを利用した備品管理アプリの作成	Teams会議
6月15日 (木)	13:00~16:00	Power Automate 初級ハンズオン	両コース共通	承認ワークフローやTeamsと連携したワークフローの作成	Teams会議
6月19日 (月)	13:00~16:00	Power BI 初級ハンズオン	両コース共通	Excel をデータソースとした簡単な売上レポートの作成	Teams会議
6月21日 (水)	13:00~16:00	Power Apps・Power Automate 中級ハンズオン	アプリ開発コース	技術的な使い方に加えて、今後自走をしていくための学習のポイントをハンズオン形式で学習	Teams会議
6月23日 (金)	13:00~16:00	Power BI 中級ハンズオン	レポート作成コース	技術的な使い方に加えて、今後自走していくための学習のポイントをハンズオン形式で学習	Teams会議
6月26日 (月)	13:00~16:00	アプリ開発の為に論理思考トレーニング	アプリ開発コース	アプリ開発にあたって必要となる事前の要件の整理や開発のステップ等を学習	Teams会議
6月27日 (火)	13:00~16:00	レポート作成の為に論理思考トレーニング	レポート作成コース	レポート作成に必要なプロセスやパターン、データモデルの考え方などを学習	Teams会議
6月28日 (水)		最終課題の実践	コース別に実践	架空のビジネスシナリオに基づいたアプリ・レポートの作成	自主学習
7月5日 (水)	13:00~14:30	フォローアップセッション（任意参加）	両コース共通	参加者の皆様から募集したQ&Aや技術テーマを解説するセッションを実施	Teams会議

Week1

# 初級ハンズオン

基本的な使い方と操作に慣れる



# Power Apps 初級ハンズオントレーニング

## ハンズオン : 180 分

### トレーニングの概要

業務効率化や Office 365 の活用に最適!!

初心者が Power Apps を使ってノンコーディングで簡単なアプリを作成するコツをプロの外部講師のマイクロソフト認定トレーナーがお伝えします。

### 作成するスマートフォン型キャンバス アプリの仕様 (実際は少し異なる場合があります)

アプリの正しい作り方を理解し今後に結びつけるためにタブレット型ではなくあえてスマートフォン型とします




一覧画面



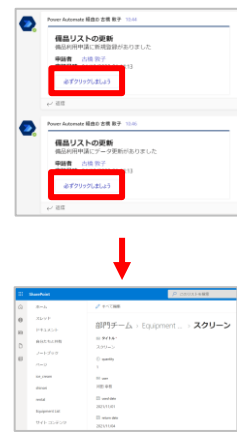
閲覧画面



編集画面



データソース  
SharePoint



新しいレコードの追加またはレコードの編集を行うと、フローを呼び出し、Teams のチャネルにアダプティブカードを表示し、ボタンをクリックすると当該 SharePoint リストのレコードが表示されます。

### プログラムの概要

No

1

導入: Power Platform / Power Apps の概要  
Power Apps の概要を理解しましょう

2

アプリ作成の流れとイメージ確認:  
アプリ作成の流れを理解し、作成するアプリのイメージを考えましょう

3

データソースの準備:  
データをエビデンスとして保存するための SharePoint リストを準備しましょう

4

アプリの作成 1:  
画面を作成しましょう。ギャラリーやフォームを上手に利用しましょう

5

アプリの作成 2:  
アイコンから画面遷移しましょう。簡単な関数を使ってみましょう

6

アプリの作成 3:  
アイコンから画面遷移しましょう。簡単な関数を使ってみましょう

7

アプリの保存とテスト・共有  
アプリからフローを呼び出して、通知を起こしましょう

8

モバイルでの利用 (利用環境がある場合)  
スマートフォンからアプリを使ってみましょう

9

まとめ



# Power Automate 初級ハンズオントレーニング

ハンズオン : 180 分



## トレーニングの概要

業務効率化や Office 365 の活用に最適!!

初心者が Power Automate を使ってノンコーディングで簡単なワークフローを作成するコツをプロの外部講師のマイクロソフト認定トレーナーがお伝えします。

作成する承認ワークフローの仕様 (実際は少し異なる場合があります)

リストに登録

登録の通知

Teams で承認

Teams で確認

タスクを起票  
Planner 使用可能な場合



No

## プログラムの概要

1

導入: Power Platform / Power Automate の概要  
Power Automate の概要を理解しましょう

2

テンプレートの利用:  
簡単にワークフローを作ってみましょう

3

ワークフロー作成の流れとイメージ確認:  
ワークフロー作成の流れを理解し、作成するワークフローのイメージを考えましょう

4

データソースの準備:  
データをエビデンスとして保存するための SharePoint リストを準備しましょう

5

ワークフローの作成 1:  
テンプレートを使用して、フローを作成しましょう。トリガーを作成しましょう

6

ワークフローの作成 2:  
通知を起こしましょう。承認ワークフローを作成しましょう

7

ワークフローの作成 3:  
承認されたらタスクを起票しましょう。簡単な条件分岐を設定しましょう

8

ワークフローの保存と実行・共有  
ワークフローを保存して実行しましょう。チームのメンバーと共有しましょう

9

まとめ



# Power BI 初級ハンズオントレーニング

ハンズオン：180 分

## トレーニングの概要

業務効率化や Office 365 の活用に最適!!

データ分析の専門家でない**初心者**が **Power BI Desktop** を使って**セルフ サービス**で簡単な**ビジネス分析**をするコツをプロの外部講師のマイクロソフト認定トレーナーがお伝えします。

作成するビジネス分析の仕様 (実際は少し異なる場合があります)

データソースは、簡単な Excel とします。

- 最も利益が多かったのは、何年何月ですか？
- 会社が最も成功を収めたのは、どの国ですか？
- 会社が投資を継続する必要があるのは、どの製品とセグメントですか？

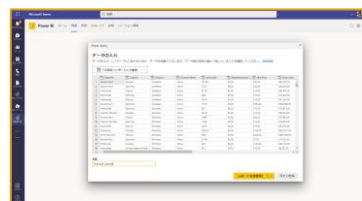
Power BI サービス  
に発行



Power BI  
Desktop

Power BI  
モバイル

Teams 個人用アプリの活用



## プログラムの概要

No

1

**導入: Power Platform / Power BI の概要**  
Power BI Desktop/サービス/モバイル の概要を理解しましょう

2

**Power BI Desktop**でのビジネス分析の流れとイメージ確認：  
ビジネス分析の流れを理解し、分析結果のイメージを考えましょう

3

**データを取得：**  
データ分析を行う Excel を準備し、データに接続しましょう

4

**データの整形：**  
データ型の変更、フィルターなどデータを整形しましょう、簡単な式を設定しましょう

5

**データの結合：**  
リレーションシップを設定しましょう、

6

**レポートの作成/書式設定：**  
ビジュアルなレポートを作成し、書式設定しましょう

7

**Power BI サービス/Teams 個人用アプリの活用**  
Power BI サービスに発行しましょう。Teams 個人用アプリを活用しましょう

8

**Power BI モバイル** での利用 (利用環境がある場合)  
モバイルでビジネス分析結果を確認しましょう

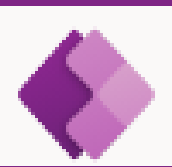
9

まとめ

Week2

## 中級ハンズオン

自走に必要な情報の調べ方を学ぶ



# Power Apps/Power Automate 中級ハンズオントレーニング

ハンズオン : 180 分

## トレーニングの概要

業務効率化や Office 365 の活用に最適!!

Power Apps 基礎トレーニングを受講済または同等の知識がある市民開発者が、自分でアプリを作成するためにわからないことを調べる方法や学習方法を学びます。

## 作成するスマートフォン型キャンバス アプリの仕様 (実際は少し異なる場合があります)

アプリの正しい作り方を理解し今後に結びつけるためにタブレット型ではなくあえてスマートフォン型とします

The image displays three screenshots of a mobile application named 'EquipmentList'. The first screenshot on the left shows a list view with two items: 'カメラ' (Camera) and '三脚' (Tripod), each with a quantity of 1 and user 'Aki Ueno(上野 亜希)'. The middle screenshot shows a view screen for a selected item, displaying fields like Title, quantity, user, useddate, returndate, EquipmentID, and rental status. The third screenshot on the right shows an edit screen for the same item, with a red box highlighting the 'EquipmentID' field which contains the value '1002'. In the center of these screenshots is a purple cylinder icon labeled 'データ ソース SharePoint' (Data Source SharePoint).

一覧画面

閲覧画面

編集画面

新規データ登録時に  
[EquipmentID] は、  
Power Automate で  
自動採番されます。

No

## プログラムの概要

1

導入: Power Platform / Power Apps の概要  
Power Apps の概要をおさらいしましょう

2

アプリ作成の流れとイメージ確認:  
アプリ作成の流れを理解し、作成するアプリのイメージを考えましょう

3

データソースの準備:  
データをエビデンスとして保存するための SharePoint リストを準備しましょう

4

アプリの作成:  
データ ソースからあつという間にアプリを作りましょう

5

アプリの編集:  
ギャラリーの検索やフィルターを通して、関数の使用方法を調べましょう

6

Power Automate との連携:  
自動採番を通して Power Automate と連携する方法を調べましょう

7

まとめ



# Power BI 中級ハンズオントレーニング

ハンズオン：180 分



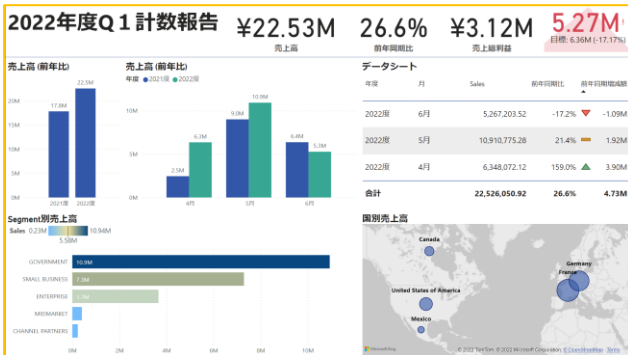
## トレーニングの概要

業務効率化や Office 365 の活用に最適!!

Power BI 基礎トレーニングを受講済または同等の知識がある専門家でない業務担当者が Power BI Desktop を使って、より実践的なビジネス分析をしたり、調べる方法を学びます。

作成するビジネス分析の仕様 (実際は少し異なる場合があります)

データソースは、簡単な Excel とします。



マネージャー クラスに見せるレポート

Power BI  
Desktop

```
前年同期比 = -  
VAR _PREV_QUARTER =  
→ CALCULATE(  
→ → SUM('financials'[Sales]),  
→ → DATEADD('Calendar'[Date], -4, QUARTER)  
→ )  
RETURN  
→ DIVIDE(SUM('financials'[Sales]) - _PREV_QUARTER, _PREV_QUARTER)
```

実践的なメジャー

前年実績のまとめ



## プログラムの概要

No

1

導入: Power Platform / Power BI の概要  
Power BI Desktopの概要をおさらいしましょう

2

Power BI Desktopでのビジネス分析の流れとイメージ確認：  
ビジネス分析の流れを理解し、分析結果のイメージを考えましょう

3

データを取得：  
データ分析を行う Excel を準備し、データに接続しましょう

4

データの整形：  
メジャー式を学びましょう、自社の会計年度に合わせて分析しましょう

5

データの結合：  
リレーションシップを設定しましょう

6

レポートの作成/書式設定：  
自分で考えて、さまざまなビジュアルなレポートを作成し、書式設定しましょう

7

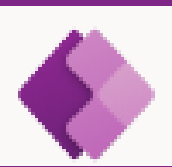
まとめ



Week3

## 論理思考学習

アプリ・レポート開発に必要な考え方を学ぶ



# アプリ開発のための論理思考トレーニング

## ハンズオン：180 分

### トレーニングの概要

業務効率化や Office 365 の活用に最適!!

**Power Apps 基礎/中級トレーニングを受講済または同等の知識がある市民開発者が、適切なアプリやフローを作成するための論理思考を学びます。**

例題となるタブレット型キャンバス アプリの仕様 (実際は少し異なる場合があります)

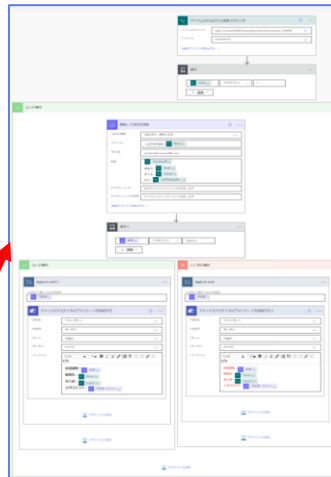
ふさわしいタブレット型アプリ

顧客データベース

+ 新規登録

Adatum 相川 勉	顧客 ID 100007	顧客名 contoso	電話番号 09078844477
Northwind 古橋 敦子	状態 確認済	未入金額 12579000	営業担当 古橋 敦子
Fabliken 舞黒 太郎			
Adventure Works 古橋 敦子			
contoso 古橋 敦子			

入金予定日報告



Power Automate の  
フローを起動

No

### プログラムの概要

1

**導入: Power Platform / Power Apps の概要**  
Power Apps の概要をおさらいしましょう

2

**本トレーニングのシナリオ：**  
本トレーニングの想定企業でのシナリオを理解しましょう

3

**一般的なデジタル化のプロセス：**  
一般的なデジタル化のプロセスを理解しましょう

4

**適切な キャンバスアプリを作成するために必要な要素：**  
適切な キャンバスアプリを作成するために必要な要素を理解しましょう

5

**ふさわしいアプリと得意な機能：**  
キャンバス アプリにふさわしいアプリと Power Apps が得意な機能を理解しましょう

6

**アプリ/フローの例：**  
学習した論理思考を活かして、適切なアプリ/フローを作成するイメージを高めましょう

7

まとめ



# レポート作成のための論理思考トレーニング

## ハンズオン：180 分

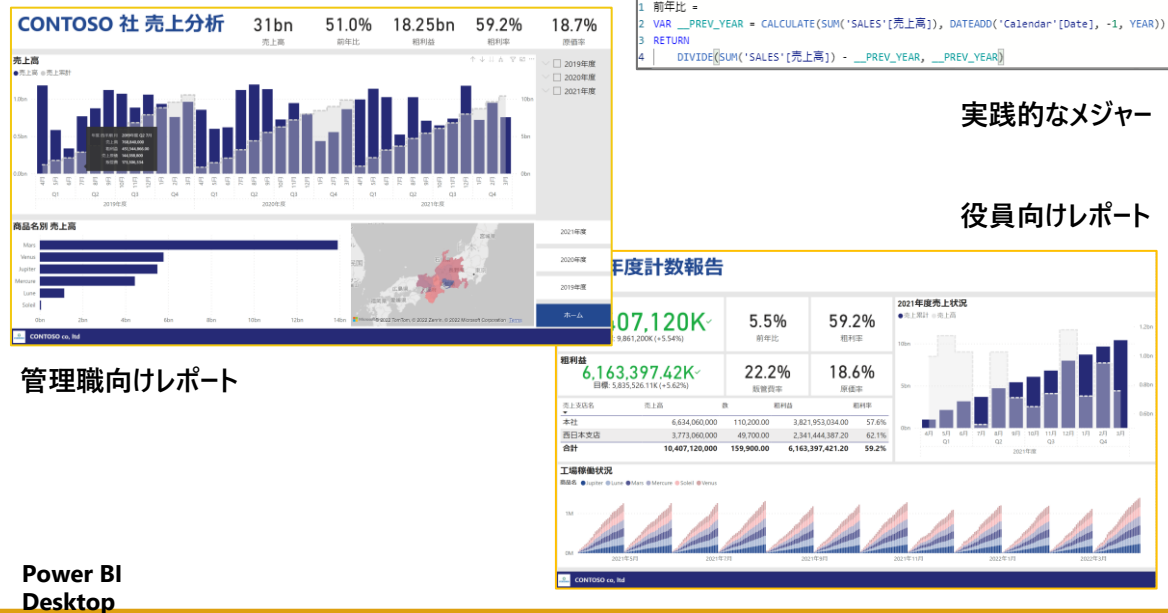
### トレーニングの概要

業務効率化や Office 365 の活用に最適!!

Power BI 基礎/中級トレーニングを受講済または同等の知識がある専門家でない業務担当者が Power BI Desktop を使って、適切なレポートを作成するための論理思考を学びます。

例題となるビジネス分析の仕様 (実際は少し異なる場合があります)

データソースは、簡単な Excel とします。



実践的なメジャー

役員向けレポート

管理職向けレポート

No

### プログラムの概要

1

導入: Power Platform / Power BI の概要  
Power BI Desktopの概要をおさらいしましょう

2

本トレーニングのシナリオ：  
本トレーニングの想定企業でのシナリオを理解しましょう

3

一般的なレポート作成のプロセス：  
一般的なレポート作成プロセスを理解しましょう

4

レポート作成のパターン：  
レポート作成のパターンを理解して、素早くレポートを作成する方法を学びましょう

5

データ モデル：  
スター スキーマや適切なデータ モデルの考え方を理解しましょう

6

レポートの作成/書式設定例：  
学習した論理思考を活かして、適切なレポートを作成するイメージを高めましょう

7

まとめ

# Week3・4

## 最終課題

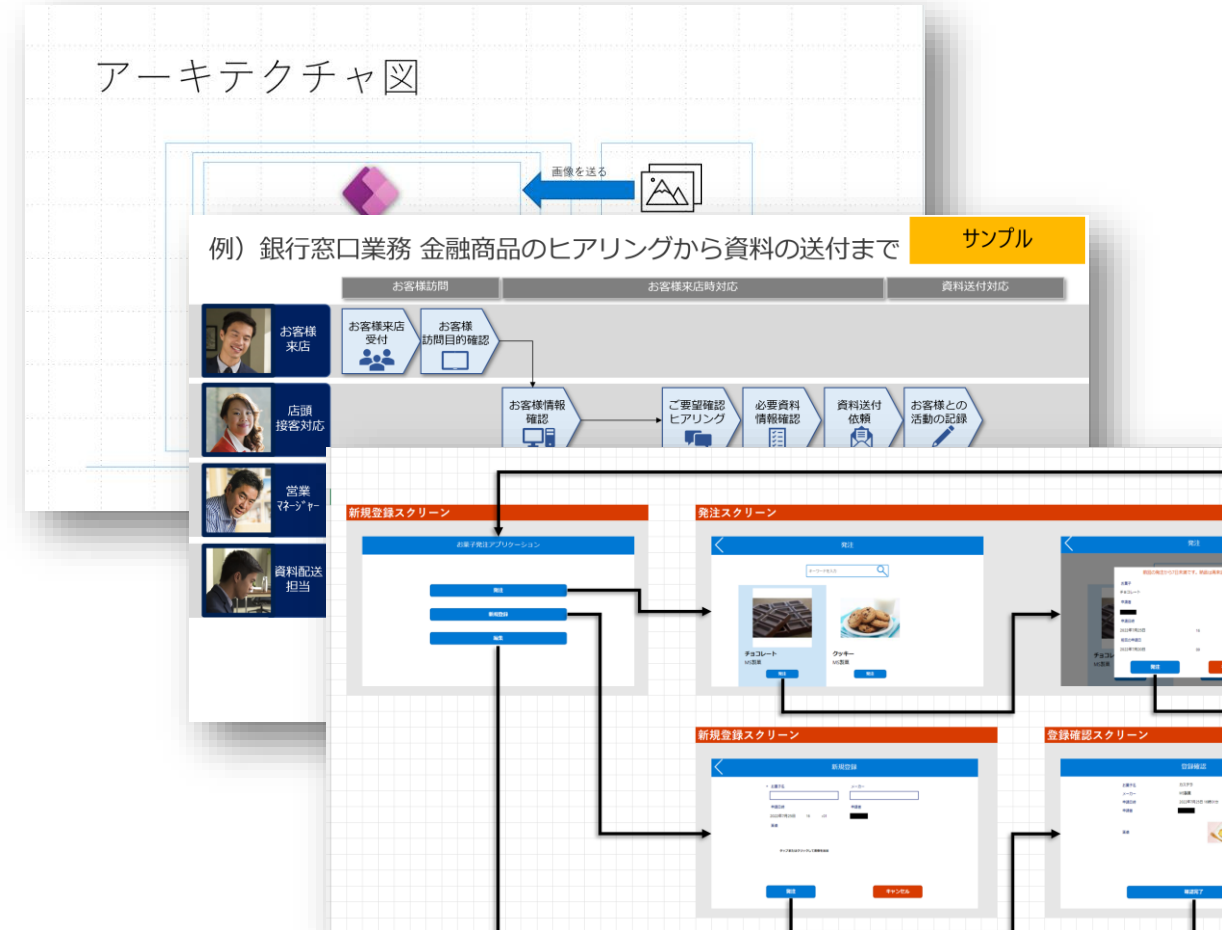
これまでの学習内容の実践

# 最終課題

お題のビジネスシナリオをテーマに、  
これまで学んできた内容を生かして  
実際にアプリ・レポートを作成

課題の詳細・フォーマットなどは  
Week3にTeams上で案内予定

課題提出者にはデジタルノベルティを  
配布予定、是非ご提出ください！



# フォローアップセッション（任意参加）

最終課題の期間に、参加者の皆様から募集したQ&Aや技術テーマを解説するセッションをTeams上で開催します

募集フォームは、Week3にTeams上にて展開しますので、是非ご投稿ください。テーマが集まらなかった場合、休会になる場合もありますので、お気軽にご投稿ください。



Q. Power Appsのデータテーブルコントロールについて教えてください。  
任意の行をクリック（選択）したらDetailScreenへ画面遷移させたいのですが方法がわかりません。  
画面遷移する方法を教えてください。

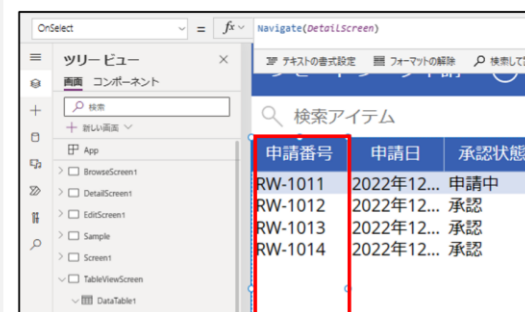
A. データテーブルに含まれるカラム毎に、  
OnSelect プロパティが用意されています。

クリック時に画面遷移させたいカラムに対して、  
下記のように設定すると、画面遷移可能です。

OnSelect = Navigate(DetailScreen)

※遷移先の編集フォームのItemプロパティは、  
下記のように設定

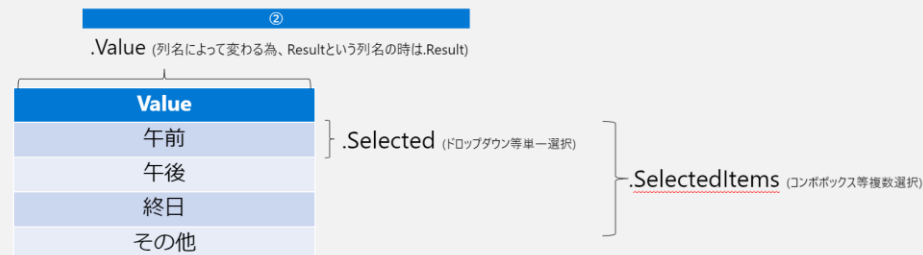
Item = DataTable.Selected



※4

Q. 選択肢を作った時に、その値を参照したい場合、「.Value」「Selecteditems」「Selected.value」「Selected.Result」など色々記述の仕方があるのですが、毎回どれをけば良いかわからず、候補として表示されるものや、エラーが消えるまでとにかく色々あてはめてみたりしています。何かルールや考え方がないものはないのでしょうか？

A. デモで説明します



SharePointリスト等の選択肢群の構成

# トレーニング受講上の注意事項

## ①コンテンツの 取り扱いについて

- 本コース内で、配布されるコンテンツの商用利用と、インターネット上への無断転載は  
ご遠慮下さい
- 各トレーニングのレコーディングや参加URLのご受講者様以外への共有はご遠慮下さい

## ②ハンズオン トレーニングについて

- Teams Live Event 形式での実施の為、受講中に巻き戻し再生が可能となっていますので、  
ご活用ください。
- レコーディングが行われますので、都合が合わない場合も後から学習頂くことは可能です  
事前共有している参加リンクより、そのまま後日の閲覧が可能です  
※フォローアップセッションのみ通常のTeams会議で行われる為、後日レコーディングを共有します
- Teamsによるオンライン形式での実施となります為、デュアルディスプレイ環境  
でのご参加を推奨致します（Teams用画面＋自身の作業画面）PC＋タブレット等も可
- 各トレーニングは初級・中級・論理思考と順番での受講を想定して作られておりますので、  
順番通りの受講をお願い致します
- ハンズオンは事前レコーディングした動画利用する場合とライブで実施する場合両方がございます

## ③コース中の 技術サポート について

- コース期間中の個別の技術サポートは行っておりません  
参加者ディスカッションチャネル、フォローアップセッションをご活用下さい  
（質問ややり取りのマナーは [コミュニティルール－MICUG（マイカグ）](#) をご確認ください）
- ハンズオン中の個別の技術Q&Aは受け付けておりません  
巻き戻し再生と事前配布のテキストをご活用ください

# トレーニング受講にあたっての環境に関する案内

## 0. 使用ブラウザ

Microsoft Edge または Google Chrome

## 1.Power Apps

(1)受講者様に以下のライセンスがあること

・Power Apps for Office 365/SharePoint/Teams

(2)Power Platform の既定の環境 (トレーニング用の別環境のご準備でも可能)

(3)データを保管するリスト作成のための SharePoint サイトへのアクセス権

(4)Power Apps から使用可能コネクタ：SharePoint (テンプレートの操作体験の場合は、Outlook も必要)

## 2.Power Automate

(1)受講者様に以下のライセンスがあること

・Power Automate for Office 365/SharePoint/Teams/Planner

(2)Power Platform の既定の環境 (トレーニング用の別環境のご準備でも可能だが、承認コネクタ用に Dataverse は有りの環境としてください。)

(3)データを保管するリスト作成のための SharePoint サイトへのアクセス権

(4)Power Automate から使用可能コネクタ：SharePoint、Teams、Planner、承認(テンプレートの操作体験の場合は、Outlook/OneDrive も必要)

## 3. Power BI

(1)受講者様に以下のライセンスがあること

・Power BI Pro (レポートの共有をしない場合は、Power BI Free でも可能)/Teams

(2)Power BI Pro または Power BI Free にブラウザから一度でもサインイン済 (Power BI Desktop のみの操作の場合は不要)

(3)Power BI Desktop の最近のバージョンが PC にインストール済

(4)Power BI for Teams アプリの許可/タブに追加可能

※ SharePoint リストについては、研修専用または受講者様が日常的にご利用の Teams のチーム と関連づいた SharePoint サイトをご利用いただくことも可能です。(後日 SharePoint リスト削除可能)

※当日は講師側でも実際の作業をデモ形式で実施を致しますので、ご自身の環境で一部機能が利用できない場合も、当該部分だけ視聴のみという形での学習も可能です。



## 【参考】 試用版環境の取得手順

会社環境の利用が難しい場合は、以下の手順で期間限定の個人用の試用版環境を取得することも可能です。

[試用版テナント取得手順](#)

# 自主学習コンテンツ

ハンズオントレーニング以外の自主学習にご活用ください

## Microsoft Learn コレクション

[アプリ開発コース初級](#)

[アプリ開発コース中級](#)

[アプリ開発コース上級](#)

[レポート作成コース初級](#)

[レポート作成コース中級](#)

[レポート作成コース上級](#)

## 概要動画

(Power Platform Broad Webinar放映コンテンツ)

[Power Platform 概要](#)

[Power Platform ライセンス](#)

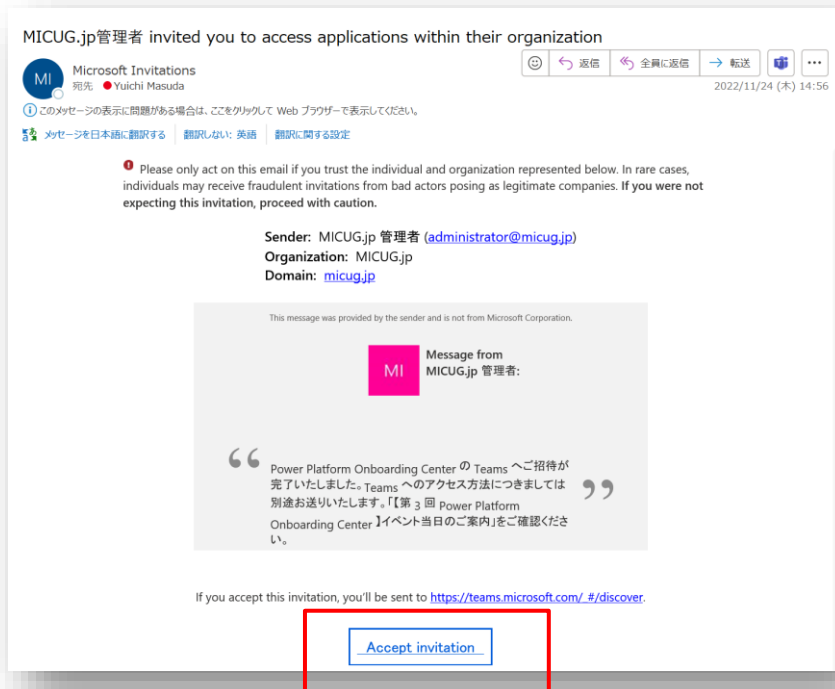
[Power BI 概要](#)

[Power Platform ガバナンスとセキュリティ概要](#)

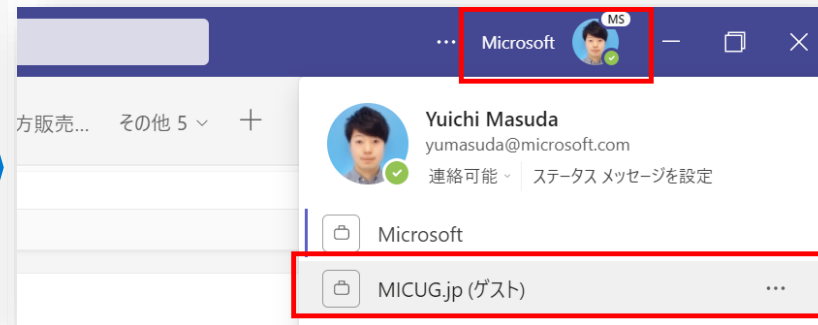
[Power Pages 概要](#)

# コース内のコミュニケーション方法のご案内①

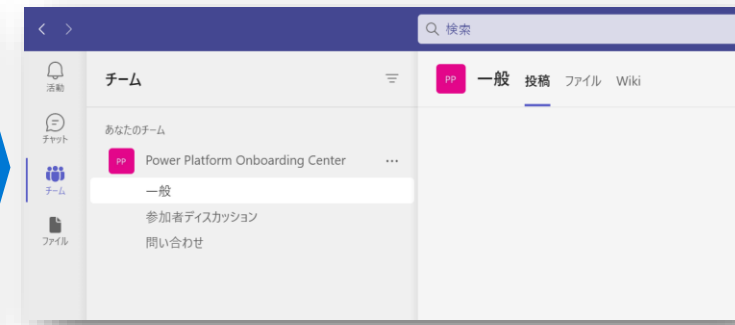
- ・ 本コースでは基本的にTeamsを利用し、情報のご案内、教材の配布を行います
- ・ 既にご招待させて頂いてるOnboarding Centerチームにアクセスが可能か事前にご確認下さい



お申込み時のメールアドレス宛に招待メールを送信しております

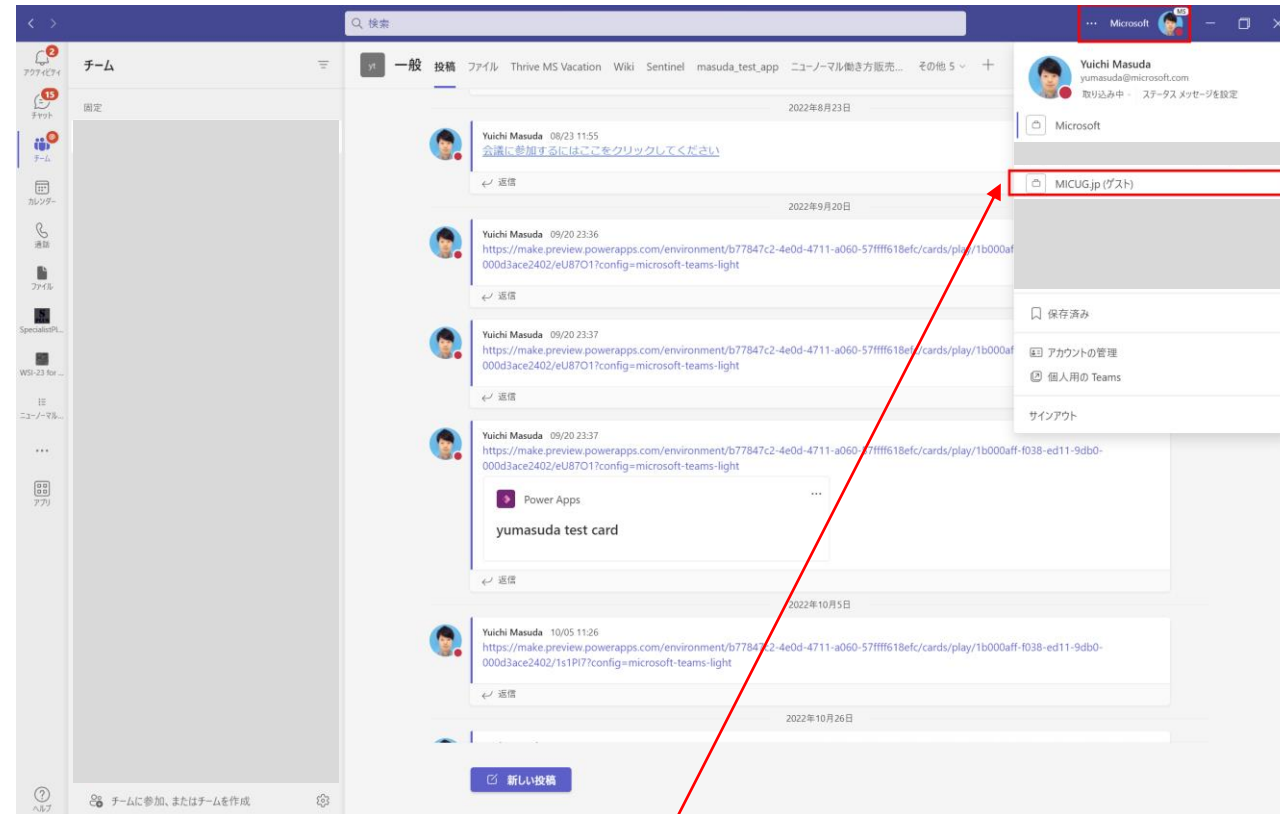


招待メールから登録完了後  
Teamsの画面右上より本コース用のTeams  
(MICUG.jp) に切り替えて、アクセス可能です

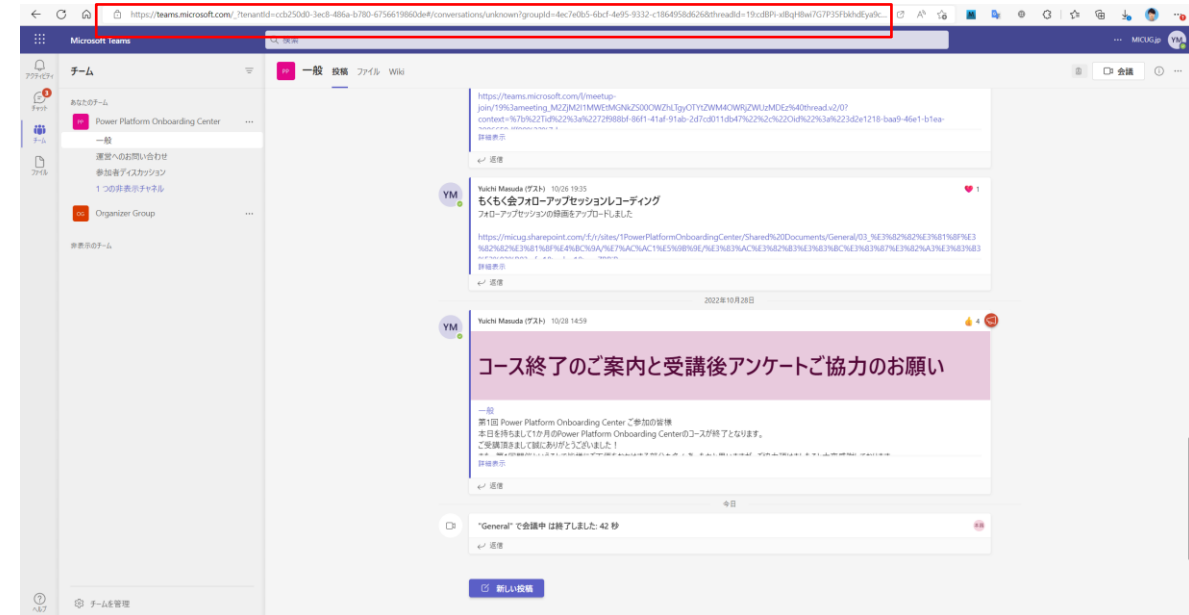


「Power Platform Onboarding Center」  
チーム上で、情報のアナウンス、  
教材の配布を行います

# チームへのアクセス方法



普段使っている  
Teamsデスクトップアプリから切り替える方法  
右上のユーザーアイコンをクリック  
[MICUG.jp]を選択



Web版のTeamsからアクセスする方法  
事前案内メールに入っているリンクから  
ブラウザ上でアクセス

# コース内のコミュニケーション方法のご案内②



## 一般

共通的な教材・録画の共有を行います

## 運営への問い合わせ

運営への事務的な問い合わせにご利用できます  
※技術的な問い合わせは対象外となりますので、  
参加者ディスカッションチャンネルをご利用ください

## 参加者ディスカッション

自主学習や課題を進める中での疑問点の  
ディスカッション場所として利用できます  
助け合いの精神でご活用ください！

## 第〇回参加者連絡チャンネル

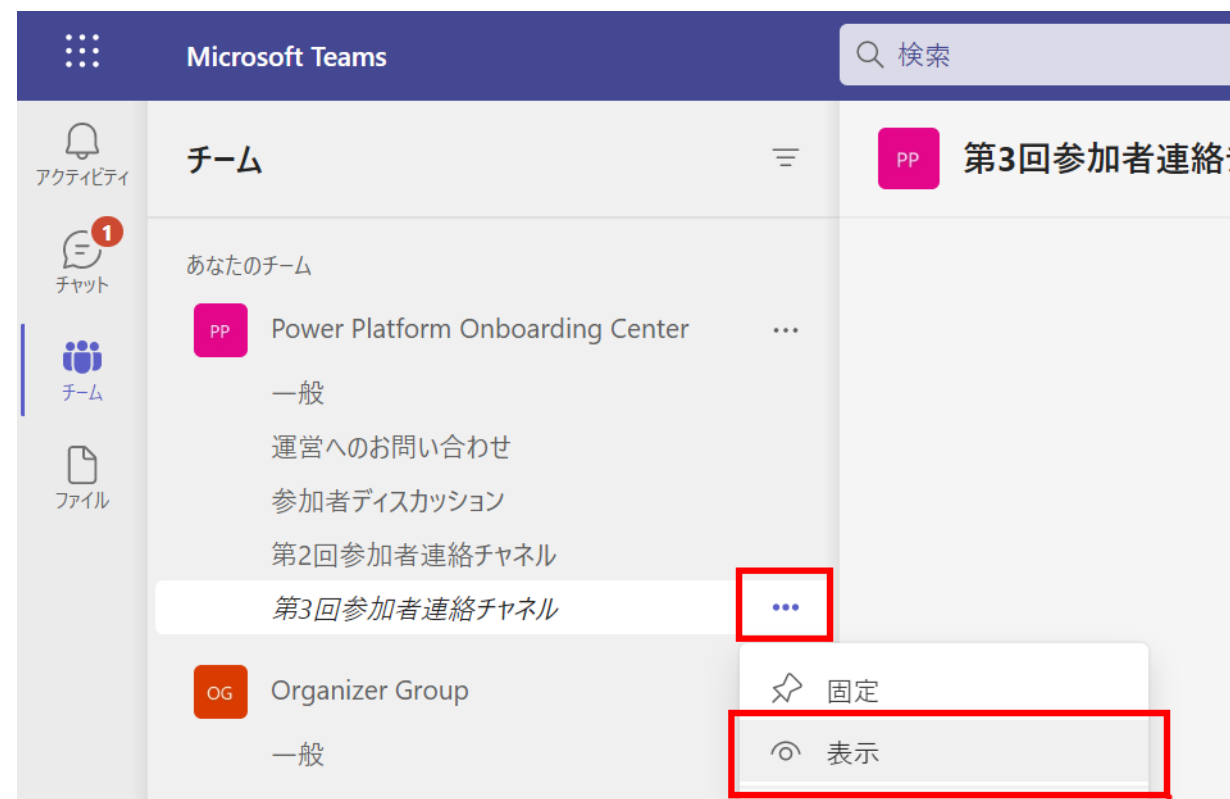
スケジュールや本コースの基本的な運営からの  
アナウンスを行います  
(基本はここをウォッチしてください)

# 【重要】通知の受け取り方法

フォローアップセッションのアンケートのお知らせなどは、チャンネルメンションにて通知送りますので、「第9回参加者チャンネル」の表示設定をお早めをお願いします



- ① [一つの非表示チャンネル]をクリック  
[第9回参加者チャンネル]をクリック



- ② 「第9回参加者チャンネル」の  
[...] > [表示]の順でクリック



# 教材や録画の置き場



[一般] > [ファイル] に各種ファイルを格納していきます



# Teamsへアクセスできない方へのご案内

- ・ 組織のセキュリティポリシー上外部へのTeamsへアクセスが許可されていない方
- ・ Teamsへのアクセス手順をお試し頂いた上でアクセスできない方

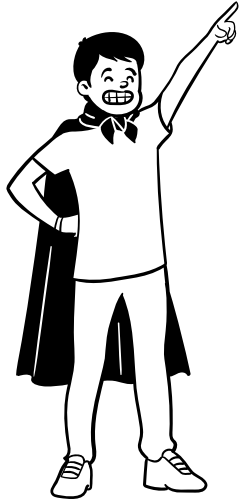
上記に該当する方は、案内メールより資料（ハンズオン・最終課題）をダウンロードし、ハンズオンにご参加下さい（ハンズオンへの参加は外部Teamsへのアクセス必須ではありません）



事前案内メールより資料をダウンロード

以下のコンテンツはTeamsへのアクセス必須となります為、利用はできない点ご了承下さい

- ・ Teams内の運営への問い合わせチャネルの利用
- ・ Teams内の参加者ディスカッションチャネルの利用
- ・ フォローアップセッションテーマ募集アンケートへの回答
- ・ 最終課題の提出および提出特典（デジタルノベルティ）の受け取り



Power Platform Onboarding Center は  
皆様が主役のコミュニティ形式の勉強の場となります  
積極的なご参加お待ちしております！

Q&A



**MICROSOFT CONFIDENTIAL**      本資料には、マイクロソフトの秘密情報が含まれます。本資料は、合理的に知る必要のある貴社内関係者のみ閲覧できるものとし、マイクロソフトの承諾がない限り、それ以外の第三者に対して、開示、共有等してはならず、また複製も禁じられます。

本資料は情報提供のみを目的としており、本資料に記載されている情報は、本資料作成時点でのマイクロソフトの見解を示したものです。状況等の変化により、内容は変更される場合があります。本資料に表記されている内容（提示されている条件等を含みます）は、貴社との有効な契約を通じて決定されます。それまでは、正式に確定するものではありません。従って、本資料の記載内容とは異なる場合があります。また、本資料に記載されている価格はいずれも、別段の表記がない限り、参考価格となります。貴社の最終的な購入価格は、貴社のリセラー様により決定されます。マイクロソフトは、本資料の情報に対して明示的、黙示的または法的な、いかなる保証も行いません。